

酒田港外港地区国際物流ターミナル(-12m)整備事業

費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	輸送コストの削減	6	百万円/基・年	船舶の大型化による海上輸送コスト削減	1.9	億円/年
		44	百万円/基・年	海上輸送の効率化	13.2	億円/年
		286	百万円/基・年	荷役作業の効率化	85.8	億円/年

* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(令和6年6月)」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費
事業の対象施設	岸壁(水深12m)(地耐力強化)、航路・泊地(水深12m)、泊地(水深12m)、防波堤(波除)、ふ頭用地